

★：特設サイトにて音源公開中

*職位は当時のもの

年・月	カテゴリ	日	タイトル	学部	職位	担当者	音源データの有無
2006年4月	マーケティング・サイエンス入門			商学部	助教授	里村卓也	
		7日	マーケティング情報とモデリング				○
		14日	価格と消費者の選択行動				○
		21日	製品・ブランド評価の方法				○
		28日	データベース・マーケティングと顧客管理				○
5月	近代フランス文学を社会的に読む			文学部	教授	小倉孝誠	
		5日	レカミエ夫人とスタール夫人	経済学部	教授	後平隆	○
		12日	トクヴィルと民主主義の思想	経済学部	教授	後平隆	○
		19日	フランス文学におけるパリの表象	文学部	教授	小倉孝誠	○
		26日	テクノロジーの物語：ジュール・ヴェルヌを中心に	文学部	教授	小倉孝誠	○
6月	文化と精神病			経済学部	教授	鈴木晃仁	
		2日	ルネッサンスの天才と狂気	経済学部	教授	鈴木晃仁	○
		9日	悪魔と宗教改革と精神病	経済学部	教授	鈴木晃仁	○
		16日	ヒステリーとヴィクトリア朝の女と男	経済学部	教授	鈴木晃仁	○
		23日	精神病と創造性	文学部	助手	北中淳子	○
		30日	文化と精神病 - 1970年代	文学部	助手	北中淳子	○
7月	ロシアの小説は面白い!?			法学部	教授	山田恒	
		7日	19世紀ロシア文学				○
		14日	作家と社会				○
		21日	リアリズム				○
		28日	ロシア文学の特質				○
8月	英語教育におけるテストの考え方			文学部	教授	中村優治	
		4日	言語テストの目的と特質				○
		11日	言語テストの妥当性と信頼性				○
		18日	言語テストの開発手順と測定する英語力・能力				○
		25日	4技能のテスト (リーディングとリスニング)				○
9月	ユダヤ人問題 - その歴史と特質 -			経済学部	教授	羽田功	
		1日	ユダヤ人問題とは何か				○
		8日	古代ユダヤ世界とユダヤ教				○
		15日	中世キリスト教ヨーロッパとユダヤ人				○
		22日	ルターとユダヤ人 - 近世から近代へ -				○
		29日	ユダヤ人解放と近代反ユダヤ主義				○
10月	租税をめぐる国と納税者との攻防 - 租税回避行為の分析			法務研究科・法務部	助教授	吉村典久	
		6日	租税回避行為とは何か?				○
		13日	リースを使った租税回避行為の例 - 映画フィルムリース事件簿				○
		20日	外国税額控除の濫用 - リそな銀行事件				○
		27日	国は租税回避行為にどう対処すべきか?				○
11月	表象文化論 - 一角獣の話			文学部	教授	和泉雅人	
		3日	一角獣の発生 - 「ギルガメシュ叙事詩」、「リシュヤシュリガ説話」、「70人訳聖書」、そして「フィシオログス」				○
		10日	ヨーロッパの一角獣 - 神秘主義と霊的一角獣狩				○
		17日	一角獣タピスリーと一角獣薬局				○
		24日	東洋の一角獣				○
12月	バリアフリーとユニバーサルデザイン - 障害があっても豊かに生きられる社会を目指して -			経済学部	教授	中野泰志	
		1日	障害のある人への支援はなぜ必要なのか? - 障害のある子供達との出会いから学んだこと -				○
		8日	障害、バリアフリー、ユニバーサルデザインとは何?				○
		15日	障害のある人の生活を豊かにしてくれる便利な道具				○
		22日	環境問題とバリアフリー				○
		29日	バリアのないまちづくりを目指した取り組み				○
2007年1月	アメリカン・ルーツ・ミュージックの受容史			法学部	専任講師	大和田俊之	
		5日	ブルースの「発掘」				○
		12日	ヒルビリーノカントリー・ミュージックの政治学				○
		19日	ニューディール政策とルーツ・ミュージック				○
		26日	カウンター・カルチャーとルーツ・ミュージック				○
2月	サッカーから見るスペイン・バルサの現代史 -			文学部	助教授	山道佳子	
		2日	創立者ガンベルと世紀転換期のバルセロナ				○
		9日	カタルーニャの象徴として				○
		16日	フランコ独裁への抵抗とクライフの獲得				○
		23日	新たなるアイデンティティーを求めて				○

★：特設サイトにて音源公開中

*職位は当時のもの

年・月	カテゴリ	日	タイトル	学部	職位	担当者	音源データの有無
3月	日本の労働市場を再考する			経済学部	教授	太田聰一	
		2日	成果主義とは何か？				○
		9日	職場におけるメンタルヘルス				○
		16日	増える非正規労働者－「多様化」か「二極化」か？－				○
		23日	若年労働市場の現在－フリーターとニート－				○
		30日	「格差社会」を考える				○
慶應義塾の時間「入門講座」(月～木) 私の研究と遺跡調査							
1月	22日	月	日本旧石器時代の人骨を求めて	文学部	教授	阿部祥人	○
	23日	火	熊送りの考古学	文学部	助教授	佐藤孝雄	○
	24日	水	南太平洋の景観史	文学部	助教授	山口徹	○
	25日	木	墓石が語ること	千葉商科大学	助教授	朽木豊	○
	29日	月	庚申信仰・庚申塔とは		講師	石神裕之	○
	30日	火	4人対談 日吉台地の遺跡1：日吉台地の成りたちと過去の発掘記録	文学部	教授	高山博(担当者)	○
2月	31日	水	4人対談 日吉台地の遺跡2：日吉・矢上の先史・歴史時代	経済学部	教授	松原彰子	○
	1日	木	4人対談 日吉台地の遺跡3：日吉・矢上の近現代	文学部	助教授	櫻井準也	○
				文学部	助教授	安藤広道	○
慶應義塾の時間「入門講座」(月～木) ことばの発達と年齢—母語と外国語の違い—							
2月	5日	月	臨界期と敏感期の違い	経済学部	教授	松岡和美	○
	6日	火	インプットの役割				○
	7日	水	母語と外国語の音の認識(1)：カテゴリ知覚				○
	8日	木	母語と外国語の音の認識(2)：喃語の発達				○
	12日	月	文法の発達と習得：プラトンの問題とオーウェルの問題				○
	13日	火	文法知識への生物学的アプローチ：家族性文法障害				○
	14日	水	第2言語の習得と年齢要因：学習言語と生活言語				○
	15日	木	外国語習得における母語の重要性				○
慶應義塾の時間「入門講座」(月～木) ケンブリッジの卵—回る卵はなぜ立ち上がり飛び跳ねるのか—							
2月	19日	月	英国ケンブリッジ留学	法学部	教授	下村裕	○
	20日	火	オープンクエスチョン				○
	21日	水	難問との格闘				○
	22日	木	留学生活で感じたこと				○
	26日	月	立ち上がり現象の解明				○
	27日	火	「ネイチャー」論文				○
	28日	水	ジャンプ現象の発見				○
3月	1日	木	「英国王立協会紀要」論文				○
慶應義塾の時間「入門講座」(月～木) 国文学入門							
3月	5日	月	耳の力・目の力—物語・説話から(1)	文学部	教授	藤原茂樹	○
	6日	火	耳の力・目の力—物語・説話から(2)	文学部	教授	岩松研吉郎	○
	7日	水	近代文学の潮流	文学部	教授	岩松研吉郎	○
	8日	木	近世文学における作家	文学部	教授	松村友視	○
	12日	月	仮名草子の読み方	文学部	教授	石川透	○
	13日	火	『和漢朗詠集』の受容	文学部	教授	関場武	○
	14日	水	『和漢朗詠集』の受容	文学部	教授	佐藤道生	○
	15日	木	天女のはなし	文学部	教授	藤原茂樹	○
			文学から環境を考える	文学部	教授	川村晃生	○
慶應義塾の時間「入門講座」(月～木) 管理会計入門							
3月	19日	月	管理会計とは	商学部	教授	園田智昭	○
	20日	火	伝統的な管理会計				○
	21日	水	企業の組織形態と責任会計				○
	22日	木	組織の業績評価指標				○
	26日	月	事業部制組織の業績評価				○
	27日	火	近年の管理会計の発展				○
	28日	水	シェアードサービスセンターへの管理会計の適用				○
	29日	木	間接業務の見直しの手法				○